

2019 年大臣会合における大臣宣言 地域統合のための交通連結性

交通コネクティビティは、人々と様々な機会を、そして企業と市場をつなぎ、包摂的な成長と繁栄の可能性を高めるなど、経済的発展と社会的一体性に大きく貢献しています。2015 年の国連決議「私たちの世界を変える：持続可能な開発のための 2030 年のアジェンダ」 - 経済、社会、環境の 3 つの側面で持続可能な開発を達成するための目標と目的 - を定める地域社会、都市、地域、国を結ぶための触媒として、平和と安定の促進に寄与します。

交通のシームレス化の実現に向けたコネクティビティの改善は、雇用、教育、健康および他の公共サービス、ならびに余暇活動へのより良いアクセスをもたらし、それによって生産性を高め、経済的および社会的発展を促進します。コネクティビティは、商取引のコスト削減、経済成長の後押し、地域統合の促進に不可欠なものです。

特に経済システムがますます統合され、機能的にも空間的にも相互依存するようになるにつれて、政治的リーダーシップと優れたガバナンスが、あらゆる交通手段と国境を越えた交通政策と活動の連携を強化し、恩恵を享受し共有する鍵となります。

しかし、地域間および地域内での持続可能な開発に対する取り組みに向けた進捗度の差は、依然として大きく残っています。交通コネクティビティの改善はこれらの格差を埋める一助になることができます。物理的、モーダル、デジタル、オペレーション、法人、そして個人という、あらゆる次元で交通コネクティビティを向上させるためには、協調的な行動が必要です。

私たち ITF（国際交通大臣会議）加盟国の交通担当大臣は、以下の問題について相互理解を深め適切に対応していくため議長国である韓国の下に集まりました。

交通インフラのコネクティビティと運用の改善

私たちは：

安全かつ確実に、経済効率性を有し、オープンで接続性に優れた交通は、地域の持続可能な開発と社会的一体性に欠かせない個人の移動と商取引を円滑にするうえで重要な役割を果たすことを強調します。

エネルギーや電気通信を含む他のセクターの戦略的インフラとのインタフェースを最適化する機会を模索し、急速に発展している技術を活用します。

交易路を統合し、接続された弾性力のある交通インフラ、ゲートウェイ、回廊地帯への投資を促進し、地域の統合を可能にし、事業機会、イノベーションとテクノロジーの普及の機会を増やし、経済成長を促進します。また、そのために、

国際機関の融資や市場主導型の投資資金を利用しやすくします。

あらゆる側面からの影響をよりよく理解し、より完全に測るため、各交通輸送投資プロジェクトの実現性の検証と評価を実施します。

すべての交通輸送手段の安全性を向上させ最大化しながら、あらゆる形態や資源の最適化、ならびに新しい形態の移動性および革新的技術の効率的かつ効果的な利用を考慮した交通輸送計画へのインターモーダルなシステムアプローチを推進します。

農村地帯を含む、内陸の遠隔地へのアクセス改善を促し、全ての居住者が事業機会や教育、医療、雇用、各種サービス、その他の施設へのアクセスに恵まれるように改善します。

持続可能な交通の開発

私たちは：

交通機関の意思決定者は、社会の安全な移動への要求を満たす一方で、交通事業の負の外部性を最小限に抑え、安全でアクセスしやすい交通輸送サービスをすべての人に提供するという複雑な課題に直面していることを認識しています。

これら責務の遂行に向け前進してはいるものの、まだ課題も残されており、より良い交通コネクティビティで対応可能であることを認識しています。

サイクリングやウォーキング、新しい形態の共有モビリティによって補完される、適切な状況で適切に接続された公共交通インフラやサービスを促進することによって、健全で混雑の少ない交通システムを育成し、幅広い移動手段を提供する持続可能なモビリティマネジメント戦略に統合します。

適切な場合には、交通機関の接続性の向上と持続可能なモビリティの向上を促進する政策策定をより適切に告知するために、移動者と交通の総計データの収集と自発的な交換を奨励します。

交通計画は全ての移動者、特に低所得者と先住民族、高齢者、一時的もしくは恒久的に移動が制限されている人々のニーズを考慮し、またその人々の移動の機会を最適化する必要があることを**確認**します。

コネクティビティの向上に向けガバナンスを改善

私たちは:

安全な交通ネットワークは、地域や国境を越えてインフラと運用のシームレスな接続性を促進する強力で透明性の高い統合された政策フレームワークによって強化できることを**認識**しています。

都市部と地方、農村地帯の経済成長を促すため、地域及び経済計画機関と連携してより良い交通コネクティビティを実現する必要があることを**認識**しています。

多様な優先事項や利益を含む世界的枠組みと地域的枠組みの違いに対処しながら、確実性、安全性、品質、データ、および商品と人の輸送の相互運用性を向上させる最先端技術の採用を**促進**します。

ボトルネックを解消するための最新の情報通信技術の導入や、税関やその他の国境を越えた手続きに関連する管理上の負担の軽減を含め、国境での輸送の円滑化を**促進**します。

国、地域、地方レベルでの輸送当局間の、ならびに関連分野の他の当局との協力を**促進**します。

すべての利害関係者 - 政府、企業、非政府組織、労働者、学界、そして個人の移動者- が、地域、国境、そして都市と農村地域の内外でよりシームレスな輸送に向けて協力することを**奨励**します。